
神戸大学総合情報処理センター

センターニュース抄録

The Kobe University Information Processing Center News No.93

No.94

No.95



目次

NO.93 (1995/11/6)

1. EWS (mars0/mars1/earth) のOSバージョンアップとディスク (mars0) の増強について
2. メールサーバ (icluna) のバージョンアップについて
3. CONVEX (comet) のディスク増強について
4. KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について

NO.94 (1995/12/15)

1. 神戸大学KHANシンポジウム／震災研究シンポジウム開催のお知らせ
2. 年末年始におけるサービス時間の変更について
3. EWSのOSバージョンアップに伴う動作環境の変更について
4. メールサーバ (icluna) のバージョンアップについて
5. KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について
6. カラーコピーシステムCC-S7000について (再掲載)

NO.95 (1996/2/26)

1. 年次処理作業に伴う計算機運用サービスの停止について
2. 計算機システム利用継続申請の手続きについて
3. 次期システムでの大型汎用機の取り扱いについて
4. プログラム相談室閉室のお知らせ

**1. EWS (mars0/mars1/earth)のOSバージョンアップと
ディスク容量(mars0)の追加について**

センターのmars系ワークステーション(EWS)は現在の運用では、OSのバージョンR5.4とR9.1が混在しています。このため、アプリケーションによっては、それぞれのバージョンで、利用可能な形式でデータやプログラム等を保持しなければならない場合があります。したがって、ディスク資源の利用効率低下やエンドユーザとしての管理も複雑になってきています。

また、mars0上のユーザ領域の使用率は90%を越えているため、新たに2GBのディスクを追加し増強する予定です。(バージョンR5.4では2GB以上は対応不可。)

このようなディスク資源の効率低下や管理の複雑化及びディスクの追加に対応するため、OSをR9.1へバージョンアップします。

これに伴い、各対象マシンを停止して作業を行いますので、ご了承ください。

1. 作業日：平成7年11月13日(月)～11月17日(金)の終日

2. 作業スケジュール

	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	影 響
mars0	9:00～ <----> 停止					mars0～1, earth 停止
mars1	9:00～ <----> 停止	9:00～ <----> 停止	9:00～ <----> 停止			earthの /u5配下の AP使用不可
earth	9:00～ <----> 停止			9:00～ <----> 停止	9:00～ <----> 停止	mars2～3の /usr/local配下 使用不可

なお、今回のバージョンアップには直接関係していませんが、運用マシン間のクロスマウントが多発しており、1台のマシンのダウンでも、他のマシンに大きく影響が出る場合がありますので、あわせて環境整備を行う予定です。

2. メールサーバ (icluna) のバージョンアップについて

現在のicluna (EWS4800/350) を新icluna (EWS4800/330PX) にバージョンアップします。これに伴い、マシンを停止して作業を行いますので、ご了承ください。

1. 作業日：平成7年12月4日(月)終日

2. 運用開始：平成7年12月5日(火)9:00より

3. 新旧比較

	現行 (EWS4800/350)	新 (EWS4800/330PX)
CPU-プロセッサ	R4000 (100MHz)	R4400SC (200MHz)
MIPS値	95MIPS	198MIPS
キャッシュメモリ	一次 8KB×2 二次 1MB	16KB×2 1MB
メモリ容量	64MB	96MB
ディスク容量	計 2.176GB	計 6.42GB

※ 課金 (単価設定) は、現iclunaに準ずる。

なお、現iclunaはニュースサーバ (名称は未定) として活躍する予定です。

3. CONVEX (c o m e t) のディスク増設について

平成7年12月7日 (水) より、CONVEX 3420ESのディスクを増設することになりました。これに伴い、マシンを停止して作業を行いますので、ご了承ください。なお、作業当日にかかるようなプログラム等、流さないようお願いいたします。

作業日時：平成7年12月6日 (火) 終日

ディスク容量・利用方法などについては、決定次第お知らせします。

4. KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について

KHANダイアルアップ接続サービスは、これまで全ユーザ共通のID(khan/khanppp1, パスワードなし)で利用いただいていたましたが、セキュリティ強化のため、各利用ユーザ毎にアカウントを発行することとなりました。

従来のID(khan/khanppp1)は、平成7年12月22日 (金) まで暫定的に残しますので、それ以前に各自のアカウントをお取りください。

アカウントの取得は、下記の「1. オフライン手続き」もしくは「2. オンライン手続き」のいずれかで行なって下さい。ただし、オンライン手続きは、利用者認証の必要があるため、神戸大学総合情報処理センターに利用者登録されている方に限らせていただきますのでご了承ください。

1. オフライン手続き

★ アカウント配布場所

神戸大学総合情報処理センター分館 1 F 受付

(外線) 078-803-0192

(内線) 2914

★ アカウント配布期間

- ・受付開始日 平成7年11月1日(水)より随時
- ・受付時間帯 10:00~12:00
13:00~15:00
- ・受付曜日&部局(混乱をさけるため、部局により受付曜日を決めています。)

受付曜日	受付部局
月曜日	文学部, 国際文化学部, 文化学研究科
火曜日	法学部, 発達科学部, 国際協力研究科
水曜日	工学部, 医学部, 医療技術短期大学部
木曜日	理学部, 経営学部, 自然科学研究科
金曜日	農学部, 経済学部, 本部, 学内共同利用施設, その他の部局

★ 必要なもの

身分証明書(神戸大学構成員であることを証明できるもの)

(例)教職員 → 共済組合員証など

学生 → 学生証

- ※ 「KHAN ダイアルアップサービス・レジストレーションカード」を配布いたしますので、大切に保管して下さい。

2. オンライン手続き

神戸大学総合情報処理センターのマシンにアカウントをお持ちの方に限り、電子メールによるダイアルアップサービスアカウント取得申請を受け付けます。

dial-srv@teabreak.kobe-u.ac.jp 宛に

「KHAN ダイアルアップサービスアカウント取得希望」と書いたメールをセンターのマシンよりお送り下さい。

折り返し、「KHAN ダイアルアップサービスアカウント申請書」をお送りします。

- ※ 手続き終了次第、即日利用可能です。
- ※ 「KHAN ダイアルアップ接続サービス形態の改定について」のご質問は、電子メールにて *dial-srv@teabreak.kobe-u.ac.jp* まで、お願いいたします。

No.94 (1995/12/15)

1. 神戸大学KHANシンポジウム/震災研究シンポジウム開催のお知らせ

センターでは、下記のとおり、神戸大学情報ネットワークシステム委員会、国際文化学部、工学部、神戸マルチメディア・インターネット協議会と共催し、KHANシンポジウムを開催いたします。参加希望の方は、ご氏名・ご所属・職名・連絡先（内線またはE-mailアドレス）を明記のうえ、FAX または E-mail にてお申し込みください。

シンポジウム参加のお申し込み・お問い合わせは、

FAX : 078-803-0193

E-mail : kuipc@kobe-u.ac.jp までお願いいたします。

シンポジウム名：神戸大学KHANシンポジウム/震災研究シンポジウム

－地域復興とインターネット－

主 催：神戸大学情報ネットワークシステム委員会

神戸大学総合情報処理センター

国際文化学部

工学部

神戸マルチメディア・インターネット協議会

開 催 日：平成8年1月11日（木）・12日（金）

開 催 場 所：神戸大学瀧川記念学術交流会館

【プログラム】 ＊ プログラムは変更される場合があります。

[1月11日]

－地域社会とネットワーク－

10:10-10:50 「人間層まで含めたネットワーク構築について」

10:50-11:30 「ネットワーク型NPOと地域性～VCOMプロジェクトを例に」

11:30-12:10 「地域社会における大学の役割」

－地域復興とインターネット－

13:15-13:45 「神戸マルチメディア・インターネット協議会」

13:45-14:15 「インタービジネスネットワーク(IBN)と

兵庫デジタルネットワーク研究会」

14:15-14:45 「インターネットカフェ・ネットワーク」

15:00-15:30 「防災情報通信ネットワークとデジタル映像研究所」

15:30-16:00 「兵庫県震災復興事業の概要」

16:10-17:40 「パネル討論：

インターネットとマルチメディアによる都市復興」

[1月12日]

－神戸大学震災研究報告－

10:00-10:30 「災害時の情報サービス提供システムに関する考察」

10:30-11:00 「平常時からの情報ボランティア活動へ向けて

－InterVnetユーザー協議会－

11:00-11:30 「情報ボランティアからの提言 -VAG-」

11:30-12:00 「情報ネットワークと倫理」

12:00-12:30 NTTからの報告

2. 年末年始におけるサービス時間の変更について

年末年始の休暇に伴い、下記の通りサービス時間を変更いたしますので、ご了承ください。

1. 大型計算機 (ACOS3900)

平成7年12月27日(水)まで通常運用

平成7年12月28日(木)から平成8年1月3日(水)まで停止

平成8年1月4日(木)から通常運用

(平成7年12月28日(木)にかかるような長時間のプログラムは流さないようにお願いします。)

2. ワークステーション・ネットワーク

通常通り24時間運用

(但し、平成7年12月28日(木)から平成8年1月3日(水)までは、障害等が発生した場合でも対応は行えませんのでご了承ください。)

3. センター本館

平成7年12月27日(水)まで開館

平成7年12月28日(木)から平成8年1月4日(木)まで閉館

平成8年1月5日(金)から開館

4. センター分館

平成7年12月26日(火)まで開館

平成7年12月27日(水)から平成8年1月5日(金)まで閉館

平成8年1月8日(月)から開館

5. プログラム相談室

平成7年12月22日(金)まで開室

平成7年12月25日(月)から平成8年1月5日(金)まで閉室

平成8年1月8日(月)から開室

3. EWSのOSバージョンアップに伴う動作環境の変更について

センターでは、平成7年11月13日（月）～11月17日（金）に、mars系ワークステーション（EWS）のOSのバージョンアップ作業を行いました。一部のアプリケーションソフトで、動作環境が変更されたものがありますので、パスの切り直しや、環境の変更を行ってください。

【主要アプリケーション環境の変更点】

- [1] micro-RESARCHER II・CAE・PDS系・言語・図形系アプリケーション
 - ・特に変更なし
- [2] Imageview II
 - ・バージョンR 3. 1からR 4. 2にバージョンアップ
 - ・格納場所 /u5/AP/imgv2 から /u5/AP/IMGV2 に変更
 - ・コマンド IMGV2 で起動
- [3] PIVOT/ej・/je
 - ・格納場所 /u6/PIVOT から /u7/PIVOTEJ・/u7/PIVOTJE に変更
 - ・専用辞書ファイル群は /home2/PIVOTDIC から /u8/PIVOTDIC に変更
- [4] DOCVIEW
 - ・格納場所 /u6/DOCVIEW から /home/AP/DOCVIEW に変更
- [5] Mosaic
 - ・コマンド Mosaic で起動

4. メールサーバ (icluna) のバージョンアップについて

12月5日（火）より、メールサーバのicluna（EWS4800/350）が新icluna（EWS4800/330PX）にバージョンアップされました。これに伴い、旧icluna接続用の公衆回線（881-5995・881-5996）・内線（2971）は、サービスを終了いたしましたので、ご了承ください。ご自宅からの接続には、「KHANダイアルアップ接続サービス」をご利用ください。また、従来iclunaであわせて行っていたニュース配送は別マシンにて運用していますので、ニュースサーバの設定を以下の通り変更してください。

[1] ドメイン名を使ってアドレスを引ける場合

旧設定：icluna.kobe-u.ac.jp ⇒ 新設定：*nnews.kobe-u.ac.jp*

[2] IPアドレスで記述している場合

旧設定：133.30.10.110 ⇒ 新設定：*133.30.10.111*

また、iclunaのバージョンアップに伴い、平成8年1月10日（水）より、パスワードの変更手順が以下のように変更されますので、ご注意ください。

変更前：iclunaのパスワード ⇒ iclunaで直接変更

変更後：iclunaのパスワード ⇒ mars0で変更分が翌日反映

1月9日（火）にiclunaのパスワードをmars系の機器のパスワードに置き換

える作業をいたします。icluna以外(mars0)をご利用になっていない方は、(mars系の機器とiclunaで異なるパスワードを設定されている方も)以下の手順にて、mars0のパスワードとiclunaのものを一致させていただきますようお願いいたします。(すでに一致している場合は変更する必要はありません。)

[1]telnetでmars0に接続する。

```
telnet 133.30.10.40
```

あるいは

```
telnet mars0.ipc.kobe-u.ac.jp
```

[2]ID・パスワードを入力し、ログインする。

```
login: [iclunaと同じIDを入力]
```

```
password: [パスワードを入力(画面には表示されません)]
```

*mars0のパスワードを変更されていない場合は、センターが設定した初期パスワードのままです。ユーザ登録時にお渡しした「承認書」でご確認ください。

[3]パスワードをiclunaと同じものにする。(*****はID)

```
1 mars0 *****> [passwdと入力]
```

```
UX:passwd: INFO: Changing password for *****
```

```
Old password: [旧パスワードを入力(画面には表示されません)]
```

```
New password: [新パスワードを入力(画面には表示されません)]
```

```
re-enter new password: [新パスワードを入力
```

```
(画面には表示されません)]
```

[4]ログアウトする。

```
2 mars0 *****> [logoutと入力]
```

5. KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について

センターニュースNO. 93でもご連絡いたしましたとおり、「KHANダイアルアップ接続サービス」には、各自のアカウントが必要となります。従来の全ユーザ共通のID(khan/khanpppl)は、平成7年12月22日(金)で終了いたしますので、それまでに各自のアカウントをお取りください。

アカウントの取得は、センターニュースNO. 93掲載の「1. オフライン手続き」もしくは「2. オンライン手続き」のいずれかで行って下さい。

「KHANダイアルアップ接続サービス形態の改定について」のご質問は、電子メールにて dial-srv@teabreak.kobe-u.ac.jp まで、お願いいたします。

6. カラーコピーシステム CC-S7000 について (再掲載)

センターに、カラーレスキャナー&プリンターが導入されました。A0サイズのコピー・印刷も可能と、かなり性能も高いものです。センター利用資格のある方なら、予算組み替えの形で、ご利用いただけます。

1. 機能など

原稿読み取り方式：光電子増倍管による反射読み取り
原稿サイズ：最大915×1220mm（A0サイズ）
原稿読み取り密度：最高2400dpi
倍率：20～6400%（縦・横独立設定可能）
記録方式：インクジェット
記録紙サイズ：最大915×1220mm（A0サイズ）
カラー再現：Y、M、C、K 各色256階調
1640万色 フルカラー
用紙サイズ：920mm幅 150m ロール紙BPF（A0サイズ）
記録密度：300dpi 254dpi 切り替え
記録時間：16分/A0サイズ（254dpi）
機能：濃度調節…ハイライト部7階調、シャドウ部7階調
シャープネス調整…7階調（光学式エッジ強調）

2. 性能

- 1) 原版を基に拡大、縮小コピー（上記、倍率参照）
- 2) A0以上のコピー（分割複写後、貼り合わせ）
- 3) 複数コピーできます
（倍率にもよりますが、A0用紙に複数枚コピーが可能
例えば、A1なら2枚、A4なら16枚可能）
- 4) ミラーコピーもできます
- 5) MACのデータを出力できます
- 6) 写真も拡大、縮小、複数コピーできます

3. 費用

予算組み替えの形になりますので、3ヶ月に一度の請求（計算機利用料金の消耗品の欄に記載されます）となります。

料金は、A0サイズの出力で、1枚=5,000円（通常紙）
6,000円（光沢紙）です。

4. 利用の手続き

本館事務室に備え付けの利用申請書がありますので、必要事項を記入、押印し、提出してください。

☆☆ 注意 ☆☆

複写機で何でもコピーしてよいとは限りません。特に、以下の例のような場合、法律によりそのコピーを所有するだけで罰せられることもありますので、ご注意ください。

（例）通貨、政府発行の有価証券（外国のものも）書籍、絵画など

1. 年次処理作業に伴う計算機運用サービスの停止について

センターでは3月28日(木)～29日(金)にACOS-S3900の年次切換作業を行いますので、計算機運用サービスを停止します。ワークステーションも、同期間内に順次行う予定です。詳しい日程は、電子メールで随時お知らせいたします。なお、新年度の運用は4月1日(月)より開始いたします。

2. 計算機システム利用継続申請の手続きについて

平成8年度計算機システム利用のための継続申請の受付を次の要領で行います。なお、必要書類はすでに2月初旬、各支払い責任者宛に発送していますので、継続申請受付開始時になってもお手元に届いていない方は、センター本館2F事務室までお問合せ下さい。継続手続きを忘れずと、現在ご利用のファイルは利用できなくなりますので、早めに継続申請手続きを行って下さい。

1. 来年度も引き続き計算機システムの利用を希望される方(継続者)の手続きについて

記載事項(職名、予算限度額、ファイル容量等)に変更があれば朱筆で訂正した上、平成8年3月1日(金)迄にセンター本館2F事務室までご提出ください。

- ・現在、専用ファイルをお持ちの方は、書類①の専用ファイルの継続利用の有無、及びファイル容量も併せてご確認ください。
- ・継続申請書類は学内便で郵送するか、本館2F事務室まで、ご持参下さい。継続受付後約2週間で承認書を返送しますので、内容をご確認下さい。なお、承認書の内容に誤りがある場合、また2週間を過ぎても承認書が届かない場合は事務室にご連絡下さい。
- ・受付期間を過ぎても継続申請が提出されない利用者は「廃止」扱いになりますのでご注意ください。なお、やむをえない理由等で、提出が遅れる場合は必ずセンター本館2F事務室(内線2915)までご連絡下さい。

2. 平成7年度で計算機システムの利用を終了される方の手続きについて
本年度にて計算機の利用を終了される方は平成8年3月1日(金)迄に、計算機システム利用継続申請書の種別(廃止)のところにチェックし、センター本館2F事務室に提出してください。

3. ワークステーションの継続手続きについて

ワークステーションを利用されている方（CONVEX, EWS4800）は大型計算機システムの継続手続きをされますと、従来申請されている内容で自動的に継続扱いとします。利用終了の手続きをされた方は、ワークステーション上のログイン名およびファイルは全て抹消されますので、必要なデータをお持ちの方は平成8年3月27日（水）迄にCGMTあるいは、フロッピーディスク等への退避を行ってください。

なお、本年度内の『新規』利用登録の受付は平成8年3月1日（金）までとし、それ以降の受付は来年度（利用可能開始時期は4月以降）扱いとなりますのでご了承下さい。

3. 次期システムでの大型汎用機の取り扱いについて

センターでは、現システムのリプレースに伴い、次期システムの構成について検討しておりますが、現段階では大型汎用機は導入されない見込みです。従って、現行のACOS3900特有のプログラム・データなどを次期システムに引き継ぐ場合、移植・コンバートなどの処理が必要と思われるので、ご検討ください。なお、次期システムの仕様決定は2月末ごろ、入札は7月、現システムとの入れ替えは12月末の予定です。詳細は、決定次第、センターニュース・電子メールなどでご連絡いたします。

この件についてのご質問は、センター本館事務室（内線2910）まで。

4. プログラム相談室閉室のお知らせ

センターでは、分館にてプログラム相談室を開室していましたが、平成8年3月15日（金）をもって閉室することになりました。今後は、質疑応答用メーリングリスト progqa にて、従来通り質問の受付・回答を行うほか、寄せられた質問・回答をWWW上にFAQとして掲示する予定です。